

# 8 がっひかりごう

平成 29 年 8 月 1 日 輝 保 育 園

梅雨が明け、猛暑が続いています。子ども達は、プール遊びを大いに楽しんでます。照りつける日差しや暑さも子ども達にとっては、水の冷たさの心地よさをより一層体感させ、楽しませてくれる嬉しい季節のようです。プール遊びを通して、今まで出来なかったことが出来るようになったという成功体験を、子ども一人ひとりが実感できるようにしていきます。暑さと水遊びで体力を使い切ってしまう時期です。ご家庭では、規則正しい生活リズムで体調管理をお願いします。

## 【夏祭り】

皆が楽しみにしている夏祭りをします。

日時 8月19日(土)  
17:00 ~ 19:15 (予定)

場所 輝保育園の運動場

綿菓子、かき氷、チョコバナナ、ゲーム  
いろいろ準備しています。

ご家族の皆さんでお出かけください。

## ★ お盆 ★

お盆は亡くなった先祖や家族の霊を家に  
迎え、供養する行事です。

お盆はもともと旧暦の7月(新暦の8  
月)におこなわれていました。

今では新暦の7月に行く地域と、1ヵ月  
遅れの8月におこなう地域があるよう  
です。

この時期に里帰りする人がまだまだ多い  
ことから、お盆という行事が日本人の生活  
に深く根づいていることが感じられます。

現在では夏祭りのイメージが強い盆踊り  
も、本来は先祖の霊を慰める為の盆行事の  
一つだったようです。

## = 8月の行事予定 =

3日(木) 避難訓練

14日(月) } 登園確認をします。  
15日(火) }

19日(土) 夏祭り

25日(金) 身体測定・お誕生会

## = ナース・レポート =

### 《手足口病、全国的に大流行の兆し》

手や足などに水疱性の発疹が現れる手足  
口病が、全国的に大流行の兆しを見せて  
いる。

国立感染症研究所がまとめた6月26日  
から7月2日までの週の患者報告による  
と、12週連続で増加しており、16府県で警  
報レベルとなっている。

この週の患者報告数と過去10年の同時  
期を比べると、大流行した2011年、15年  
に次いで多い状況だ。

7/11 Yahoo ニュースより抜粋

6月から7月2日までの週の全国の患  
者報告数で、警報基準値を上回っている県  
に、福岡も含まれています。

手足口病は、乳幼児がよくかかる感染症の  
1つで、ヘルパンギーナ、プール熱(咽頭結  
膜炎)と並び、3大風邪熱とも呼ばれていま  
す。

主な症状として、熱はあまり高くなること  
はありませんが、口腔粘膜や手のひら、足底  
の発疹・水疱の出現で、感染経路は飛沫や接  
触によるものです。

原因となるウイルスが1種類でなく、その  
為、何回も罹患することは珍しいことでは  
ありません。

また、症状も1回目と2回目でも全然違  
う事もあります。

口内炎が痛み、食欲が落ちます。

1週間くらいで治りますが、食欲がなく  
ても水分補給は忘れないようにしましょう。

手足口病は登園届が必要です。

必ず、かかりつけ医の診断に従い、登園届  
の提出をお願いします。

## 《《《 お願い 》》》

1. クリアケースの中と、お便り帳を  
毎日確認してください。
2. 投薬依頼がある場合は、必ず職員  
に手渡しをお願いします。
3. 持ち物や衣類には名前の記入をお  
願いします。名前が薄くなって  
いないか、もう一度確認をして下  
さい。
4. 夜更かしをさせず、早寝・早起  
をし、しっかり朝食を摂りまし  
ょう。
5. 毎日入浴させ、清潔にしましょう。

## ☆☆ 日射病と熱射病 ☆☆

### (1) 日射病 :

日射病は炎天下にスポーツや激しい労  
働をしたようなときに汗がたくさん出て、  
体の水分が足りなくなってしまう、心臓へ  
戻ってくる血液が少なくなって心臓が空  
打ちをしてしまう病気です。

いわば、「脱水状態」と考えればよいで  
しょう。

十分な水分の補給が必要です。倒れ  
たらすぐに木陰など涼しい場所に移し、水  
を飲ませて休ませてやりましょう。

意識がおかしくなるような重症の場合  
は直ちに病院へ運んで下さい。

### (2) 熱射病 :

体の熱を十分に発散できないで、熱が  
体にこもってしまい、高い体温に体が対処  
し切れなくなった状態です。

冬、よく暖房の効いた部屋で厚着をし  
たりするときに起こります。

これは十分に熱を逃がしてやれば良い  
わけですから、冷たいタオルで拭いたり風  
を送ったりしてやります。

夏の暑い盛りに激しいスポーツをする  
と、体は高くなった体温を冷やすために  
「熱射病を防ぐために」、たくさんの汗をか  
きます。

あまりたくさんの汗をかき、この失った  
水分の補給をしてやらないと日射病にな  
るというわけです。

運動の最中には水分なんてもっての他  
だとよくいわれましたが、適度な水分は絶  
対に必要です。

健康トピックス・ホームページの抜粋

こ  
ご  
も  
の  
よ  
う  
す

たんぼぼぐみ  
0才児



園庭から、水遊びの楽しい声が聞こえてきます。7月は水遊びできない友だちがいましたが、8月は、皆、元気に水遊びができたと思います。0オクラスは、ミルクを飲む子から、駆け回る子までいて、月齢差がとても広いです。先日、赤ちゃんがミルクを飲んでいて、女の子がやってきました。優しい表情で、ミルクを飲む赤ちゃんを覗き込みます。そして、哺乳瓶に手を添えて、又、赤ちゃんを見つめます。その表情は、とても優しく「おいしい?」と聞いているようです。保育園生活も4ヵ月が経ち一緒に過ごす中、自分より小さいという感覚や、大事にしたいという感覚が生まれてきたのでしょうか。このような関わりを積み重ねながら、思いやりや優しさを育てていきたいです。自我も芽生えはじめた子ども達。今月はどんな姿をみせてくれるか楽しみです。

たんぼぼぐみ  
1才児



先月はプール遊びを楽しみました。水が顔にかかっても平気な子、水が顔にかかるのは苦手だけれど、水遊びは大好きな子、水遊びよりも虫探しに夢中の子と色々なタイプの子がいます。ダイナミックに遊ぶ子と、ちょっと苦手な子、少し離れたところで遊ぶことで、それぞれのペースで遊ぶことが出来るようになっています。ビニールプールも大中小と用意し、自分の好きなところで遊ぶようにしています。プールには入らず、外からじょうろやカップで水を汲んで遊ぶ子が目立ちます。保育者もプールに入り、「一緒に入ってみる?」と声掛けはしますが、無理強いはせず、一人ひとりのペースで、慣れていけるようにかかわっています。子どもがやってみようかなと言う気持ちになった時、チャレンジできるよう、一緒に楽しみながら、近くで見守り、励ましていきます。

すみれぐみ  
2才児



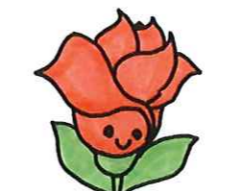
子どもたちが大好きなプール遊びを楽しんでいます。初めは水の冷たさに「冷たい!」と身体を丸くする子もいましたが、今では「気持ちいいね」と笑顔で楽しんでいます。水に少し抵抗のあった子も、大きなプールでワニ歩きや顔を付けたりし「先生、見て!」と嬉しそうに見せてくれます。出来たことを一緒に喜ぶことで、自信につながり、キラキラと輝く笑顔を見せてくれます。今月も、プール遊びを楽しみながら、暑い夏を元気に過ごしていきます。また、大好きなプール活動を通し、着脱も意欲的に取り組む姿が見られます。楽しいことが待っているというわくわく感が、子ども達のやる気に繋がり、自分で出来たことが自信につながり、真剣な表情、喜ぶ笑顔と様々な表情を見ることが出来ます。夏の終わるころには、また一つ成長した姿を見せてくれると思います。

ちゅうりっぷぐみ  
3才児



先月から始まったプール活動に伴い、身辺自立の大きな柱である「着脱の確立」を目指し取り組んでいます。汗や服の性質によってすぐに脱げず、最初は、苛立ちや焦りを感じ怒ったり泣いたり感情をコントロールできない姿もありました。その都度、衣服の脱ぎ方を教え、困った時には「手伝って」と言葉で伝える事を教えました。プールに入るという楽しみを原動力に日々の着替えを頑張り、今では短時間で着脱できるようになりました。また、子どもたち自身に余裕ができたことで、友達へのボタンを留めてあげたり、女の子の水着を肩まで引っ張ってくれたり、友達同士助け合うという思いやりの気持ちが広がっています。着脱の確立によって、プール活動の時間もきちんと確保できています。ご家庭でのご指導ご協力ありがとうございました。

ばらぐみ  
4才児



プール遊びが始まって1ヵ月が経ちました。水に潜れる子、水がかかることは平気だけれど水に潜るのには抵抗のある子、水がかからないように端の方にいる子と様々です。今は水に顔を浸けて体を伸ばすことに挑戦しています。抵抗のある子もいますが、自分が出来ることをしてみようと頑張る姿が見られます。褒められたり、お手本になったりすることが子ども達の自信に繋がっていて、出来るようになったことを何度も見せてくれます。残り1ヵ月のプール遊びが楽しい夏の思い出になることを願っています。また、2人組で当番活動もしています。植物の水やり、弁当袋入れの出し入れ、お集まりでみんなの前に立って歌うことが仕事内容です。集団の中で自分の役割を持ち、責任をもって行動していけるよう当番活動に取り組んでいきます。

ひまわりぐみ  
5才児



夏野菜の収穫が始まりました。最初にピーマンを収穫するとナスやオクラ、枝豆の世話にも力が入り少し疎かになっていた水やりも毎日しっかり行うようになりました。夫々のグループで収穫量には差がありますが「自分達で育てた!」という喜びを感じながらおいしそうに食べています。7月は毎日のようにプールに入りました。潜水をする子から顔浸けにチャレンジする子と夫々ですが、友達の姿に刺激を受けたり、友達に教えてもらったりしながら少しずつプールに慣れていきます。友達ができるようになった事や自分の事のように喜び合う姿が見られます。友達の思いにも気づき、自分の思いも伝えようとする姿を大切にしていきます。8月も全身で水に親しみ、自分なりの目標に取り組み、できるようになった喜びや満足感をたっぷり味わえるようにしていきます。